

MEE

17型タッチパネルモニター 形名

TSD-ST176-C

取扱説明書



■この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、タッチパネルモニターをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。

インターネットホームページ：

<http://www.mee.co.jp/sales/visual/touch-monitor/>

製品情報などを提供しています。

超音波表面弾性波方式

もくじ	ページ
1. ご使用前に……………	2
2. 安全のために必ず守ること……………	3
3. 各部の名称……………	6
◆ 本体正面……………	6
◆ 本体背面……………	7
◆ 付属品の確認……………	7
4. 接続……………	8
◆ 電源の接続……………	8
◆ ケーブルの接続……………	8
5. 画面調節……………	9
◆ 画面の調節……………	9
◆ OSD機能……………	9
6. 機能……………	11
◆ 自動画面表示……………	11
◆ パワーマネジメント機能……………	11
◆ タッチドライバのインストール……………	12
7. 困ったとき……………	14
◆ 故障かな？と思ったら……………	14
◆ お手入れ……………	16
8. 付録……………	17
◆ 仕様……………	17
◆ さくいん……………	18

ご使用の
前に
安全の
ために
…

各部の
名称

接続
画面
調節

機能

困った
とき

付録

1 ご使用の前に



この装置は、VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

本機は付属の電源コード、信号ケーブルおよび当社推奨のケーブルを使用した状態でVCCI基準に適合しています。







- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

Windows Vista®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他の社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。


 警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	 注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家財などの損害に結びつくもの
---	--	---	---------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従いおこなってください。
	絶対に分解・修理はしないでください。		必ずアースリード線を接地(アース)してください。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。		高圧注意(本体後面に表示)

お願い : 取扱い上特に守っていただきたい内容

おしらせ : 取扱い上参考にしていただきたい内容

 : 参考にしていただきたいページ

【ミニ解説】: 専門用語の簡単な説明

2 安全のために必ず守ること

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

故障(画面が映らないなど)や煙、変な音・においがするときは使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

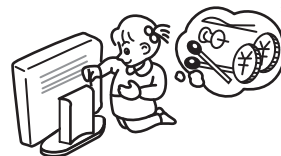
傾斜面や不安定な場所に置かない



禁止

落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

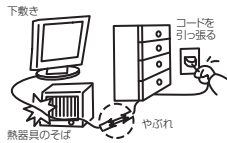
異物をいれない
特にお子さまにご注意



禁止

火災・感電の原因になります。

電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、折り曲げたまま力を加えたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因になります。

修理・改造をしない



修理・改造禁止

けが・火災・感電の原因になります。

ポリ袋で遊ばない



禁止

特にお子さまにご注意

本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因になります。

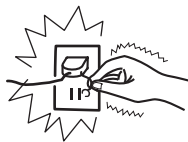
裏ぶたを外さない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、触ると感電の原因になります。

アースリード線を挿入・接触しない



禁止

電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因になります。

正しい電源電圧で使用する



指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因になります。
一般のご家庭のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため、他の機器には使用しないでください。

風呂場や水のかかる所に置かない

水などがタッチパネルモニターの内に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因になります。



水ぬれ禁止

雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない

雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。



接触禁止

液晶を口にしない

液晶パネルが破損し、液晶が漏れ出た場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりしないようにしてください。中毒を起こす恐れがあります。万一口に入ってしまったら、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣類についてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。



警告

ご使用の前に
安全のために...

⚠ 注意

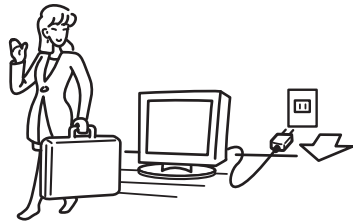
設置のときは次のことをお守りください。

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

<p>狭い所に置かない</p> 	<p>あお向けや横倒し、さかさまにしない</p> 	<p>直射日光や熱器具のそばに置かない</p> 
<p>布などで通風孔をふさがない</p> 	<p>屋外での使用禁止</p> 	<p>湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない</p> 
<p>車載用禁止</p> <p>車載用など移動用途には使用できません。故障の原因になることがあります。</p> 	<p>本製品は屋内での使用を想定しています。屋外では使用しないでください。故障の原因となる場合があります。</p>	
<p>タッチパネルに衝撃を加えない</p> <p>タッチパネル面を固いもので叩いたりして衝撃を加えないでください。破損してけがや故障の原因になります。</p> 	<p>接続線をつけたまま移動しない</p> <p>火災・感電の原因になります。電源プラグや機器間の接続線を外したことを確認のうえ、移動してください。</p> 	
<p>電源プラグを持って抜く</p> <p>コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因になります。</p> 	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</p> <p>感電の原因になります。</p> 	
<p>電源プラグのアースリード線を接地(アース接続)する</p> <p>故障のときに感電の原因になります。アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前におこなってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。</p> 	<p>お手入れの際は電源プラグを抜く</p> <p>感電の原因になります。During servicing, disconnect the plug from the socket-outlet.</p> 	
<p>電源プラグを奥まで差し込む</p> <p>電源プラグは奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因となる場合があります。</p> 	<p>タッチパネルモニターを廃棄する場合</p> <p>本機を廃棄する際は法律に従ってください。詳細は、所在の地方自治体に問い合わせてください。</p>	

⚠️ 注意

長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く



プラグを抜く

火災の原因となることがあります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

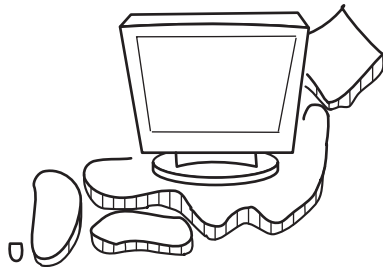
火災の原因になります。
1年に一度は電源プラグの定期的な清掃と接続を点検してください。



ほこりを取る

タッチパネルモニターの上手な使い方

日本国内専用です



国内専用

このタッチパネルモニターは日本国内用として製造・販売しています。
日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
またこの製品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。

This touch panel monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.

上手な見方

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約40~70cmはなれたぐらいが見やすく目の疲れが少なくなります。
明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。
また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。

タッチパネルモニターのお手入れ



タッチパネルモニターの表面にほこりや汚れがついているときは、柔らかい布でやさしく拭いてください。表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、叩いたりしないでください。また、液晶パネルは壊れやすいので強く押ししたり、強い力を加えたりしないでください。
パネルの表面が変色したり、変質するなどの原因となりますので、OAクリーナーは使用しないでください。

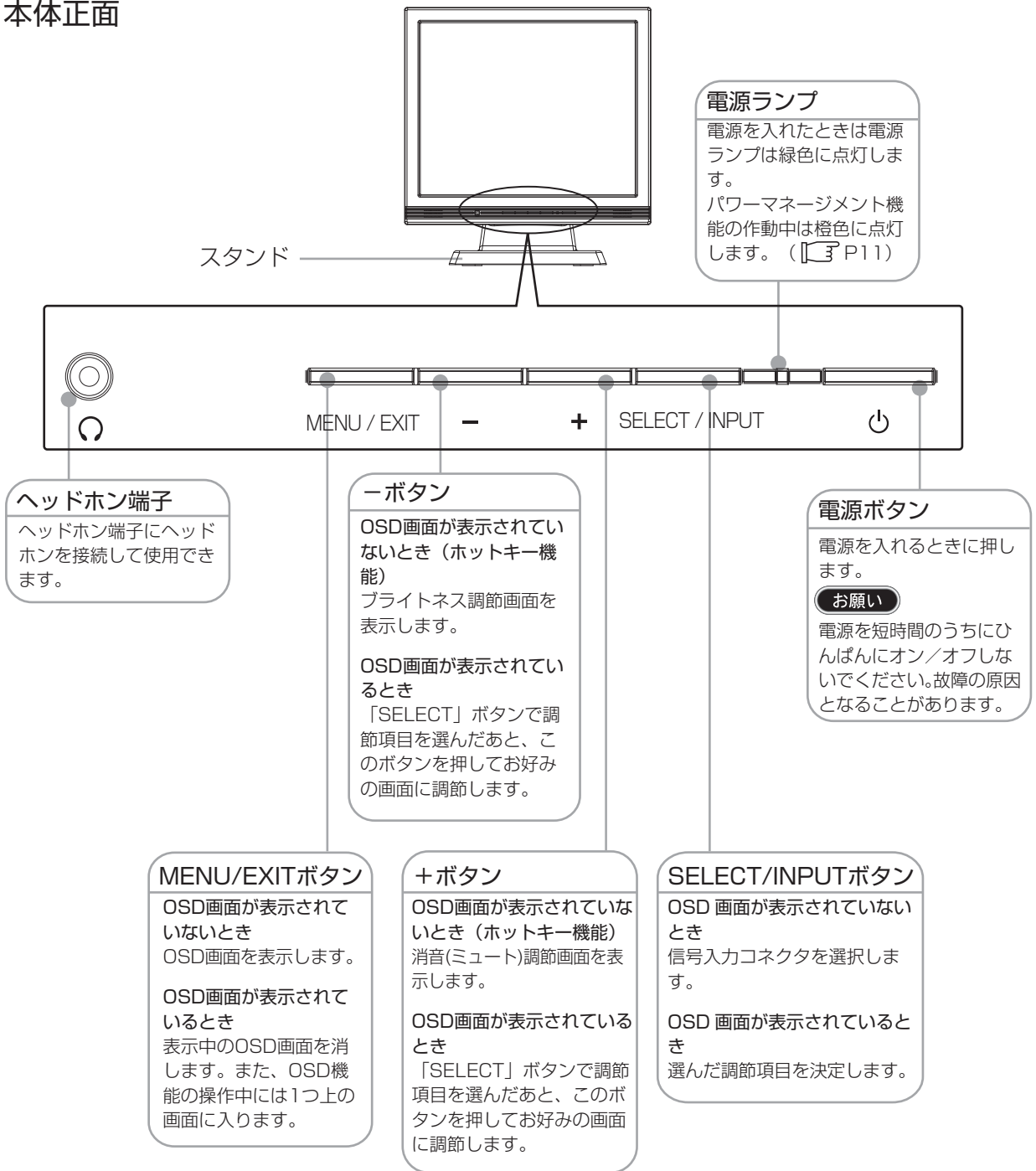
お知らせ

残像について

残像とは、長時間同じ画面を表示していると、表示画面を変えたときに前の画面表示が残る現象です。
残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。
「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。
本機液晶パネルにおきましては、黒い画面が多いスクリーンセーバーで残像が発生する可能性が高いのでご注意ください。

3 各部の名称

※ 本体正面

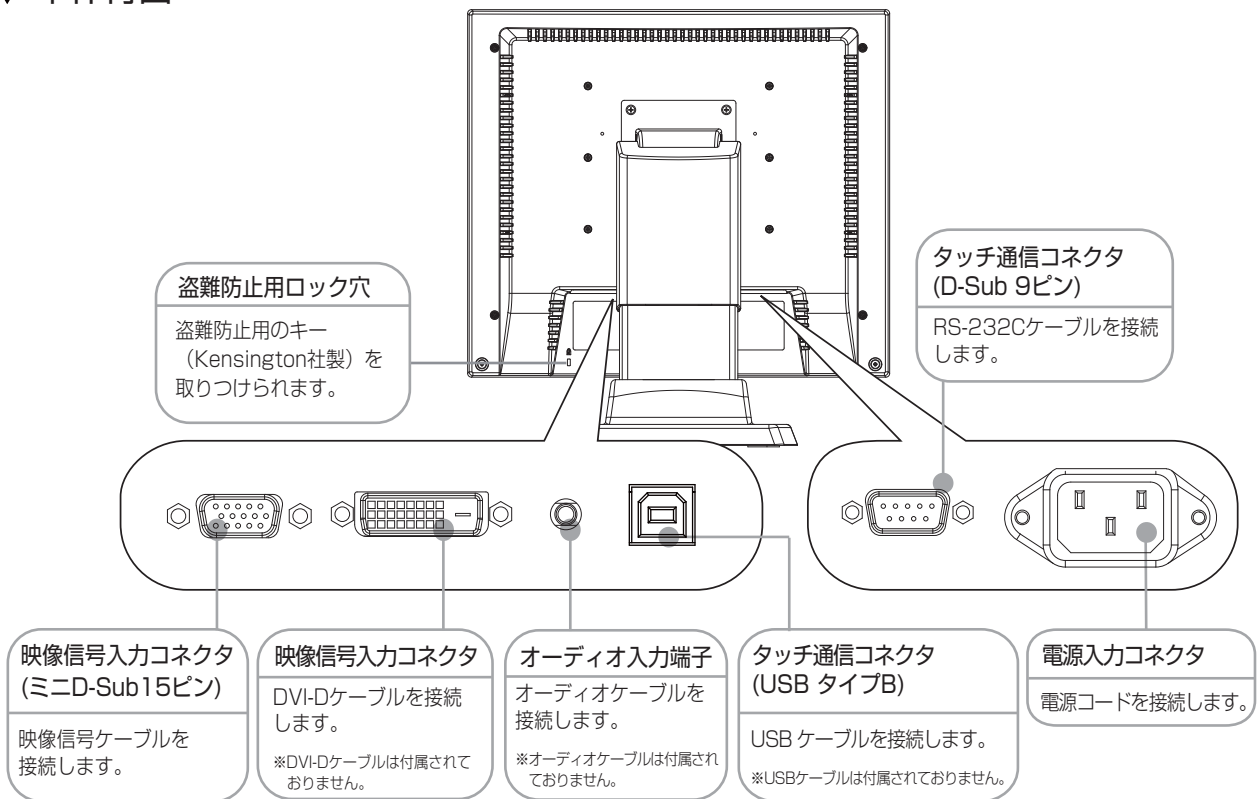


各部の名称

おしらせ

- 各ボタンによる詳しいOSD画面の操作については「OSD機能」(P10)をご覧ください。

* 本体背面



おしらせ

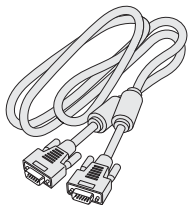
- USBケーブル、DVI-Dケーブル、オーディオケーブルは付属されておりませんので、ご必要の際は当社推奨のケーブルをご購入ください。

USBケーブル	: サンワサプライ社	KU20-2H	2m
DVI-Dケーブル	: サンワサプライ社	KC-DVI-2K	2m
オーディオケーブル	: サンワサプライ社	KM-A2-18K	1.8m

* 付属品の確認

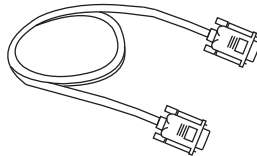
お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

① 映像信号ケーブル



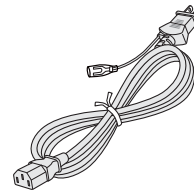
ミニD-Sub 15ピン - ミニD-Sub 15ピン
フェライトコア2つ付

② タッチ通信ケーブル RS-232C



D-sub 9ピン - D-sub 9ピン
フェライトコアなし

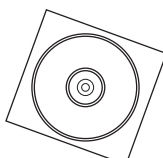
③ 電源コード



④ お客さま相談窓口のご案内



⑤ タッチドライバ用 CD-ROM



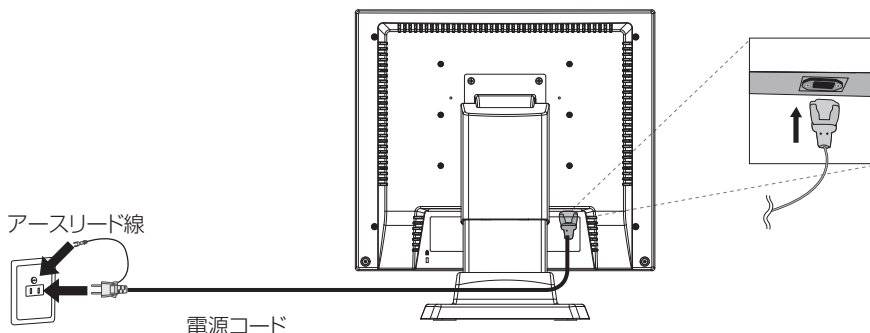
4 接続

＊ 電源の接続

アースリード線を接地（アース接続）してから電源プラグをAC100V電源コンセントに接続してください。コンピュータ本体の電源コンセントに接続するときは、電源容量を確認してください。（1.0A以上必要です。）

お願い

コンピュータに接続する前に、本機、コンピュータおよび周辺接続機器の電源を切ってください。



警告

- 表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
- 故障のとき感電の原因となりますので、電源プラグのアースリード線は必ず接地（アース）してください。また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

お願い

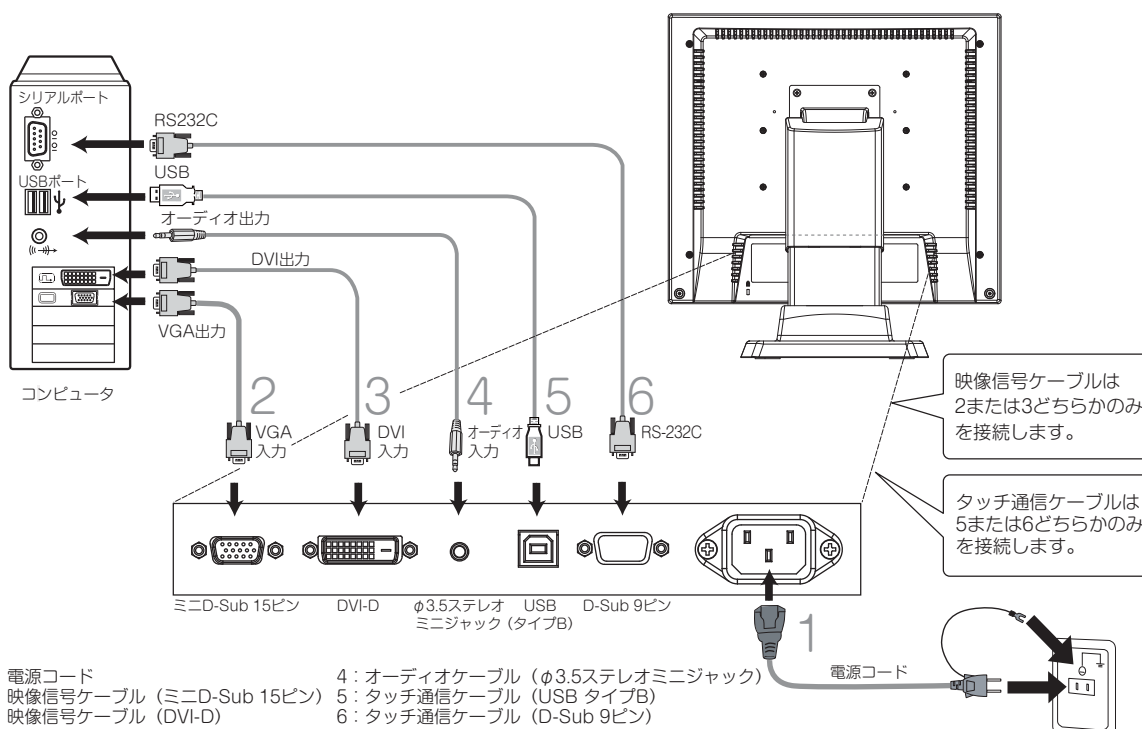
電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。
This socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

＊ ケーブルの接続

ケーブルは、接続後必ずそれぞれの固定ネジで確実に固定してください。

お願い

ケーブルを接続する前に、本機、コンピュータおよび周辺機器の電源を切ってください。



5 画面調節

＊ 画面の調節 (アナログ接続の場合)

画面の調節方法として「自動画面調節」と「マニュアル画面調節」の2種類があります。本機をコンピュータと接続したときは、最初に「自動画面調節」をおこなってください。その後、調節をおこなう必要がある場合は、「マニュアル画面調節」をおこなってください。

お知らせ

- 本機は水平周波数：30.0 ～ 80.0kHz、垂直周波数：50 ～ 75Hz 対応となっていますが、この範囲内であっても入力信号によっては表示できない場合があります。その場合は、コンピュータのリフレッシュレートまたは解像度を変更してください。

1. 自動調節

(1) 本機、およびコンピュータの電源を入れてください。

(2) OSDメニュー内の「Auto Image」を選択することにより、自動画面調節を開始します。入力された信号を検出し、「Display Width」、「Phase」、「H-Position」、「V-Position」の自動調節を開始します。自動調節中は「Auto Adjust Image」の文字が表示されます。



お知らせ

- DOSプロンプトのように文字表示のみの場合や画面いっぱいに画像が表示されていない場合、単色の画像の場合は、自動画面調節がうまく機能しない場合があります。
- コンピュータやビデオカードによっては、自動画面調節がうまく機能しない場合があります。この場合、マニュアル画面調節でお好みの画面に調節してください。

2. マニュアル調節

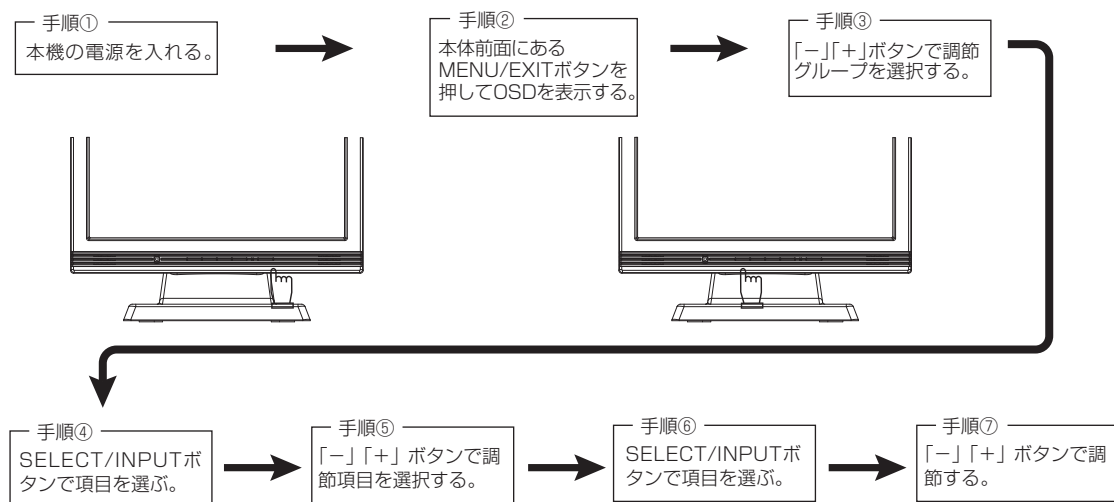
(1) 本機およびコンピュータの電源を入れてください。

(2) 次項の「OSD機能」を参照のうえ、調節項目を選択します。

(3) 調節ボタンを押してお好みの画面に調節します。

＊ OSD機能

本機にはOSD(On Screen Display)機能がついていますので、OSD画面により画面の調節などができます。



その他、OSDで操作方法を表示している場合はそれに従ってください。



グループメニュー	アイコン	調整項目	機能（調節内容）	
Bright Contrast 		Brightness	画面の明るさを調節します。	
		Contrast	コントラストを調節します。	
		Reset Bright & Cont	Brightness と Contrast を出荷状態の設定に戻します。	
		Exit	このグループの調節を終了します。	
Color Control 		Auto Color	映像信号に適した色合いで表示します。(アナログ接続の場合のみ)	
		Color Temperature	USER、6500K、9300K を選択します。 USER のみ色温度の調節ができます。	
		Exit	このグループの調節を終了します。	
Image Control 		Auto Image	左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、左右の画面サイズ、位相を自動調節します。(アナログ接続の場合のみ)	
		Display Width	左右の画面サイズを調節します。(アナログ接続の場合のみ)	
		Phase	画面のにじみ・ノイズ(クロック位相)を調節します。 (アナログ接続の場合のみ)	
		H-Position	左右方向の表示位置を調節します。(アナログ接続の場合のみ)	
		V-Position	上下方向の表示位置を調節します。(アナログ接続の場合のみ)	
		Exit	このグループの調節を終了します。	
Tool 		Sharpness	表示のシャープさを調節します。	
		Audio	Volume	スピーカーの音量調節をします。
			Mute	ミュート(消音)の設定/解除をします。
		Change Input	信号入力コネクタを切り替えます。(アナログ・デジタル)	
		Expansion Mode	画面拡大の設定を行います。(Full、Aspect、Real)	
		Reset	出荷状態の設定に戻します。	
	Exit	このグループの調節を終了します。		
OSD Control 		OSD Timer	OSD 表示が自動終了するまでの期間を設定します。	
		OSD H-Position	OSD の水平表示位置の調整が可能です。	
		OSD V-Position	OSD の垂直表示位置の調整が可能です。	
		OSD Direction	OSD の表示方向の設定が可能です。	
		OSD Lock	誤って調節してしまうことを防ぐために、OSD メニューを操作禁止にします。	
		Exit	このグループの調節を終了します。	
Information 		Resolution	画面の解像度が表示されます。	
		Frequency	水平・垂直同期信号の周波数が表示されます。	
		Version	内蔵ソフトウェアのバージョンが表示されます。	
Exit		OSD 調節を終了します。		

おしらせ 調節後、OSD の初期画面に戻る際には EXIT ボタンを押すか、EXIT アイコンを選択してください。


- **OSD LOCK 機能**
OSD LOCK 画面を表示している状態で、操作をおこないます。
【OSD メニューの操作を LOCK する】
OSD LOCK の項目を表示させ「SELECT/INPUT」を押しながら「+」を長押しすると OSD が LOCK されます。
【LOCK を解除する】
OSD が表示されている状態で「SELECT/INPUT」を押しながら「+」を長押しすると LOCK が解除されます。
- **HOT KEY 機能**
OSD が表示されていない状態で「-」を押すと BRIGHTNESS を直接調節できます。
また「+」を押すとミュート(消音)を直接調節できます。

6 機能

* 自動画面表示

本機は下表に示す種類のタイミングの自動判別をおこない画面情報を設定しますので、コンピュータに接続すると、自動的に適切な画面を表示します。ただし、コンピュータによっては画面にちらつきやにじみが生じることがあります。また、入力信号によっては、うまく表示できないこともあります。その場合は画面調節（ P9）をおこなってください。工場プリセットタイミングで表示したあとでも、調節ボタンでお好みの画面に調節（ P9）できます。この場合、調節後の画面情報が記憶されます。

工場プリセットタイミング 解像度	走査周波数		同期信号極性		備考
	水平	垂直	水平	垂直	
720 x 350	31.5kHz	70Hz	正	負	TEXT
640 x 480	31.5kHz	60Hz	負	負	VGA@60Hz
640 x 480	37.9kHz	72Hz	負	負	VGA@72Hz
640 x 480	37.5kHz	75Hz	負	負	VGA@75Hz
800 x 600	35.1kHz	56Hz	正	正	SVGA@56Hz
800 x 600	37.9kHz	60Hz	正	正	SVGA@60Hz
800 x 600	48.1kHz	72Hz	正	正	SVGA@72Hz
800 x 600	46.9kHz	75Hz	正	正	SVGA@75Hz
1024 x 768	48.4kHz	60Hz	負	負	XGA@60Hz
1024 x 768	56.5kHz	70Hz	負	負	XGA@70Hz
1024 x 768	60.0kHz	75Hz	正	正	XGA@75Hz
1280 x 1024	64.0kHz	60Hz	正	正	SXGA@60Hz 推奨タイミング
1280 x 1024	80.0kHz	75Hz	正	正	SXGA@75Hz

- 入力信号の識別は、水平周波数・垂直周波数・同期信号極性・同期信号タイプによりおこなっています。
- 本機は 10 種類のタイミングを記憶できる機能があります（ユーザーメモリ機能）。記憶させたい信号を入力し、OSD 機能でお好みの画面に調節（ P9）するとタイミングおよび画面情報が自動的に記憶されます。
- 「リセット」を実行するとすべてのユーザーメモリに記憶された値が消去されます。
- 本機は水平周波数：30.0～80.0kHz、垂直周波数：50～75Hz 対応となっていますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。この場合は、コンピュータの周波数、または解像度を変更してください。
- インターレース信号には対応していません。
- 工場プリセットタイミングと走査周波数が同一で解像度が異なる入力信号の場合、正常に表示されない場合があります。

おしらせ

- 解像度 1280 × 1024 以外の信号を入力した場合は、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。

* パワーマネージメント機能

コンピュータを使用しないときに本機の消費電力を減少させる機能です。

おしらせ

- この機能は VESA DPMS 対応パワーマネージメント機能を搭載しているコンピュータと接続して使用する場合にのみ機能します。

パワーマネージメント機能が作動している場合の消費電力と電源ランプの点灯状態は以下のとおりです。

モード	消費電力	電源ランプ
通常動作時	25W(標準)	緑色点灯
パワーセーブモード時	6W以下	橙色点灯

【ミニ解説】 DPMS : Display Power Management Signaling の略です。

おしらせ

- パワーマネージメント機能を解除することはできません。
- 水平または垂直同期信号が OFF になっているにもかかわらず、ビデオ信号 (R, G, B) が出力されているようなコンピュータについては、パワーマネージメント機能が正常に作動しない場合があります。
- タッチ操作またはキーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと、画面が復帰します。画面が復帰しない場合またはパワーマネージメント機能のないコンピュータと接続して使用の場合、信号ケーブルがはずれているかコンピュータの電源が「切」になっていることが考えられますので、ご確認ください。
- 本機のタッチコントローラはパワーマネージメント機能動作中でも動作しています。

※ タッチドライバのインストール

本機のタッチドライバは、Windows®2000/Windows®XP/Windows Vista®/Windows®7/Windows®8.1に対応しています。
付属のCD-ROMより、タッチドライバをインストールください。詳しくはCD-ROMに収録されているユーザーズガイドをご覧ください。

Windows®2000/Windows®XP/Windows Vista®/Windows®7/Windows®8.1が起動している状態で、このCD-ROMをドライブにセットすると、自動的にメニュー画面が表示されます。

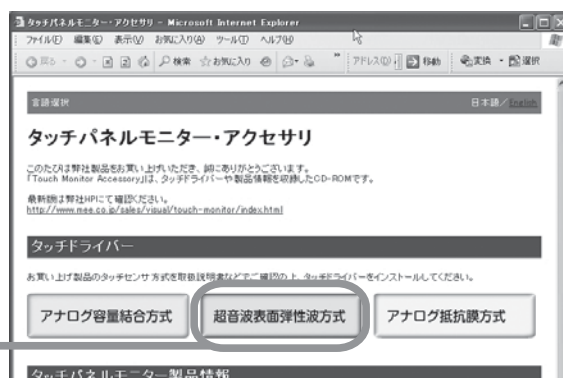
お願い

- インストールする場合は、管理ユーザー (Administrator) でログインしてください。

ドライバインストール方法

- 1 CD-ROMより、タッチドライバをインストールください。
このCD-ROMをドライブにセットすると、自動的にメニュー画面が表示されます。
※自動的に表示されない場合は、マイコンピュータ内のCD-ROMアイコンをダブルクリックするか、CD-ROMのルートフォルダの「index.html」をダブルクリックしてください。

- 2 本機は「超音波表面弾性波方式」のタッチパネルを内蔵しておりますので「超音波表面弾性波方式」ボタン(青色)をクリックしてください。



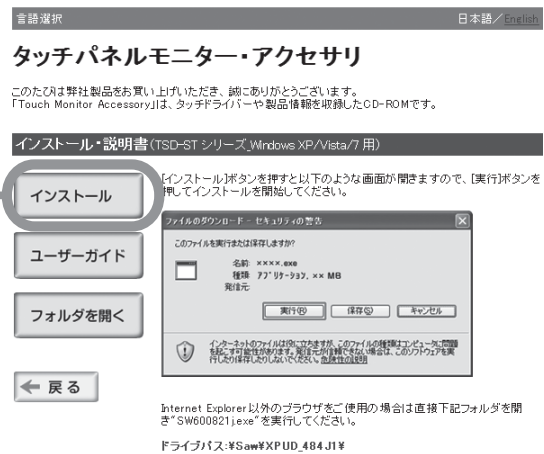
- 3 ご使用のOSを選択ください。



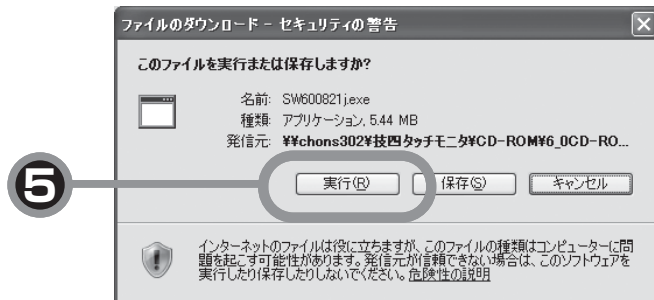
4 「インストール」をクリックしてください。

お願い

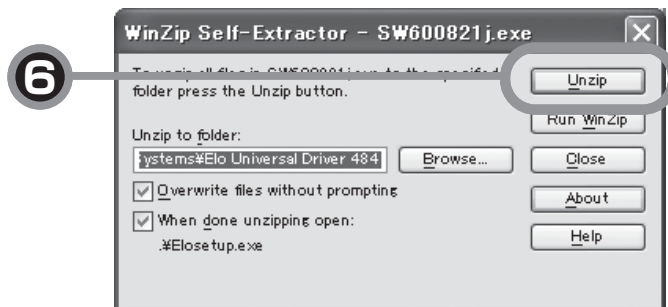
- タッチドライバのインストールを始める前に必ず「ユーザーガイド」をクリックして、説明書をお読みください。



5 右記のようなウィンドウが表示されますので、「実行」をクリックしてください。



6 右記のようなウィンドウが表示されますので、「Unzip」をクリックしてください。



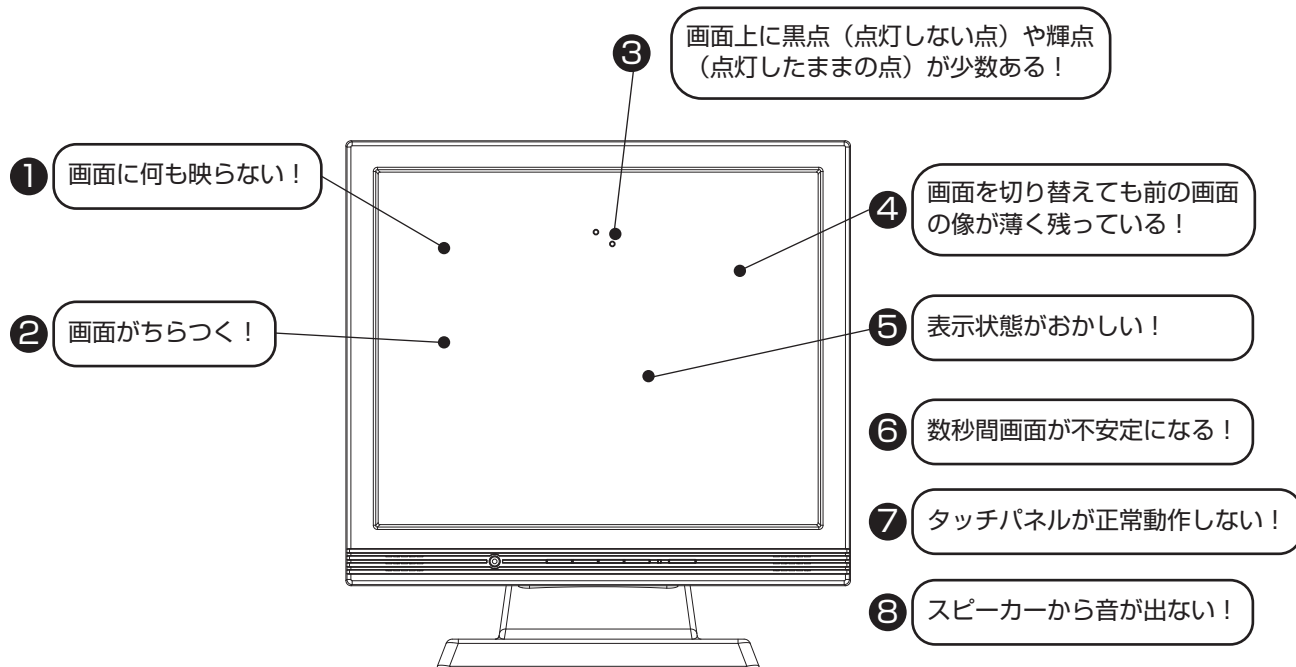
7 インストールを開始します。「ユーザーガイド」に従ってインストールしてください。



8 インストール後、タッチの位置補正(キャリブレーション)をおこなってください。詳しくは、「ユーザーガイド」を参照してください。

7 困ったとき

※ 故障かな？と思ったら・・・



このようなときは・・・	チェックしてください。
<p>① 画面に何も映らない！ (電源ランプが点灯しない)</p> <p>(電源ランプが緑色に点灯している)</p> <p>(電源ランプが橙色に点灯している)</p>	<p>(1) 電源ボタンを入れてください。(P6)</p> <p>(2) 電源コードを正しく接続してください。</p> <p>(3) 電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。</p> <p>(1) OSD画面で「Contrast」および「Brightness」を調節してください。(OSD画面が表示されれば本機は正常です)(P9)</p> <p>(2) コンピュータとの接続を確認してください。</p> <p>(1) パワーマネジメント機能が作動していると画面が表示されません。タッチ操作またはキーボードの適当なキーを押すかマウスを動かしてください。(P11)</p> <p>(2) 映像信号ケーブルを正しく接続してください。</p> <p>(3) コンピュータの電源が「切」になっていないか確認してください。</p>
<p>② 画面がちらつく！</p>	<p>(1) 分配器を使用している場合は、コンピュータに直接入力してください。</p> <p>(2) OSDメニュー「Image Control」の「Phase」を選択し調節してください。</p> <p>(3) 上下にちらつく場合は、コンピュータのリフレッシュレートを60Hzに設定してください。</p>
<p>③ 画面上に黒点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)が少数ある！</p>	<p>(1) 液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。</p>
<p>④ 画面を切り替えても前の画面の像が薄く残っている！</p>	<p>(1) 長時間同じ静止画面を表示すると、このような現象が起こることがあります。電源を切るか変化する画面を表示していれば像は1日程度で自然に消えます。</p>

このようなときは……

チェックしてください。

⑤ 表示状態がおかしい！

- (1) 液晶パネルは LED バックライトを使用しているため、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また、周囲温度によっては画面の表示状態が影響を受けることがあります。液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。
- (2) 視野角（画面を見る角度）によっては、色合いの変化が大きくなります。タッチパネルモニターの設定角度を調節してください。液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。
- (3) 表示色がおかしい場合は、OSD メニュー「Color Control」の「Color Temperature」の「USER」を選択し、好みの色の割合を調節するか、「Tool」の「Reset」で工場出荷設定に戻してください。

⑥ 数秒間画面が不安定になる！

- (1) ご使用のコンピュータによっては、入力信号を切り替えると画面が数秒間不安定になることがあります。故障ではありません。

⑦ タッチパネルが正常動作しない！

- (1) タッチドライバのユーザーズガイドに従ってタッチドライバが正しくインストールされていることを確認してください。
- (2) タッチ通信ケーブルを確実に接続してください。
- (3) キャリブレーションをおこなってください。
- (4) パソコン（システム）の立ち上げ時には、周辺機器の認識をおこなっており、タッチ操作をおこなうと正常な認識ができませんので、システムが完全に立ち上がったあとに操作をおこなってください。
- (5) 電源コードを AC100V 電源コンセントに接続してから約 5 秒間はコントローラがイニシャライズ中のため正常に感知しないことがあります。5 秒間以上経ってから操作してください。
- (6) 水滴、ゴミ、汚れ等をきれいに拭き取ってから、電源を入れなおしてください。

⑧ スピーカーから音が出ない！

- (1) オーディオケーブルを本機およびコンピュータのコネクタに正しく接続してください。
- (2) ヘッドホンを外してください。
- (3) OSD メニューで音量を調節、または Mute を OFF にしてください。

※ お手入れ

定期的にお手入れを

タッチパネルモニターをより良い状態でご使用いただくため、定期的にタッチパネルのお手入れをおこなってください。お手入れの際は電源ボタンを押して電源を「切」にし、電源プラグを抜いてから、柔らかい布で軽く拭き取ってください。電源を入れたままお手入れをおこなうと、タッチパネルが反応し、故障の原因となります。汚れがひどいときには水に浸した布をよくしぼって拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



1年に1度は内部の掃除を

販売店におまかせください。定期的な掃除は火災、故障を防ぎます。特に梅雨期の前におこなうのが効果的です。内部掃除費用については販売店にご相談ください。



8 付録

※ 仕様

TFT カラー液晶パネル	サイズ (表示サイズ)	17 型 (43.2cm)
	表示画素数	1280(H) × 1024(V)
	画素ピッチ	0.264mm
	アスペクト比	5 : 4
	画素配列	R, G, B 縦ストライプ
	視野角 (標準)	左右 ± 85° / 上下 ± 80°、CR ≥ 10
	コントラスト比 (標準)	1000 : 1
	バックライト	LED
タッチパネル および コントローラ	方式	超音波表面弾性波方式
	表面処理	クリア処理
	分解能	0.65mm
	出力	RS232C / USB
ディスプレイ入力信号	映像信号	アナログ 0.7Vp-p、デジタル RGB (TMDS)
	同期信号	セパレート、複合同期信号 TTL コンパチブル
	水平周波数	30.0kHz ~ 80.0kHz
	垂直周波数	50Hz ~ 75Hz
表示色	最大 1620 万色	
表示サイズ	337.9(H) × 270.3(V) mm	
輝度	310cd/m ² (標準)	
入出力信号コネクタ	映像信号	ミニ D-Sub15 ピン (メス) / DVI-D (メス)
	タッチ信号	D-Sub9 ピン (オス) / USB type-B
音声入出力	入力コネクタ	3.5 Φ ステレオミニジャック
	スピーカー	1W+1W (ステレオ)
	ヘッドホン	3.5 Φ ステレオミニジャック
プラグ&プレイ	VESA DDC2B	
使用環境条件	周囲温度	5°C ~ 35°C
	湿度	20% ~ 80% RH (結露なきこと)
供給電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	25W (標準)	
適合規格	VCCI クラス B	
外形寸法	幅 390mm × 高さ 410.5mm × 奥行き 250mm (スタンド含む)	
質量	約 9.0kg (スタンドなし 約 4.9kg)	

【ミニ解説】 視野角：白と黒のコントラスト比が 10 以上に表示できる角度を示します。

＊ さくいん

A～Z

Audio	10
Auto Color	10
Auto Image	10
Bright Contrast	10
Brightness	10
Change Input	10
Color Control	10
Color Temperature	10
Contrast	10
Display Width	10
DPMS	11
DVI-Dケーブル	7
Exit	10
Expansion Mode	10
Frequency	10
H-Position	10
HOT KEY機能	10
Image Control	10
Information	10
MENU/EXITボタン	6
Mute	10
OSD機能	9
OSD Control	10
OSD Direction	10
OSD H-Position	10
OSD Lock	10
OSD Timer	10
OSD V-Position	10
Phase	10
Reset	10
Reset Bright&Cont	10
Resolution	10
SELECT/INPUTボタン	6
Sharpness	10
TFTカラー液晶パネル	17
Tool	10
USBケーブル	7
Version	10
VESA	11
Volume	10
V-Position	10

あ

アースリード線	8
アスペクト比	17
安全のために必ず守ること	3
位相	10
映像信号	17
映像信号ケーブル	7,8
映像信号入力コネクタ	7
オーディオ入力端子	7
オーディオケーブル	7
お客さま相談窓口のご案内	7
お手入れ	16
音声入出力	17

か

外形寸法	17
各部の名称	6
画素ピッチ	17
画素配列	17
画面がちらつく！	14
画面上に黒点(点灯しない点)や輝点 (点灯したままの点)が少数ある！	14
画面の調節	9
画面に何も映らない！	14
画面を切り替えても前の画面の 像が薄く残っている！	14
輝度	17
機能	11
供給電源	17
ケーブルの接続	8
工場プリセットタイミング	11
故障かな？と思ったら	14
ご使用前に	2
困ったとき	14
コントラスト比	17

さ

サイズ	17
湿度	17
質量	17
自動調節	9,10
自動画面表示	11
視野角	17
周囲温度	17
仕様	17
使用環境条件	17
消費電力	17
信号入力コネクタ	7
垂直周波数	11,17
水平周波数	11,17
数秒間画面が不安定になる！	14,15
スピーカー	17
スピーカーから音が出ない！	14,15

た

タイミング	11
タッチ信号	17
タッチパネルが正常動作しない！	14,15
タッチ通信ケーブル	7
タッチ通信コネクタ	7
タッチドライバ用CD-ROM	7
タッチドライバのインストール	12
ディスプレイ入力信号	17
適合規格	17
電源コード	7,8
電源の接続	8
電源入力コネクタ	7
電源プラグ	8
電源ボタン	6
電源ランプ	6
同期信号	17
同期信号極性	11
盗難防止用ロック穴	7

な

入出力信号コネクタ	17
入力コネクタ	17
入力信号	11,17

は

バックライト	17
パワーマネジメント機能	11
表示画素数	17
表示サイズ	17
表示色	17
表示状態がおかしい！	14,15
表面処理	17
付属品の確認	7
付録	17
分解能	17
ヘッドホン	17
ヘッドホン端子	6
プラグ&プレイ	17
本体正面	6
本体背面	7

ま

マニュアル調節	9
---------	---

や

ユーザーメモリ機能	11
-----------	----



MEMO

40D871144B10